

横越村行政改革大綱を策定

最少の経費で最大の効果をめざす

このほど、村の行政改革大綱がまとまりました。この大綱は、民間有識者十名からなる横越村行政改革推進委員会（会長・曾我広見氏）の答申を受けて、横越村行政改革推進本部（本部長・村長）が作成作業を進めていたもので、三月二十四日に策定されました。

横越村行政改革大綱の内容は次のとおり。

〔一、基本的方針〕

厳しい財政環境のなかで、多様化する行政需要に対応し、村民生活の向上と活力ある村づくりを推進するには、硬直化した財政の健全化と、最少の経費で最大の効果を挙げるため、行政改革の推進を緊急かつ重要課題として取り組む方針とする。

(1) 行政改革の推進に当たっては、横越村行政改革推進委員会の答申を尊重し、関係機関一体となり推進をはかる。

(2) 村民サービスを十分配慮しつつ、村民の理解と協力を得ながら実現可能なものから逐次実施する。

(3) 最少の経費で最大の効果を挙げる行政運営の実現をはかる。

(4) 村の発展に必要な分野については、積極的に充実強化をはかる。

そのためには、整理すべきところは勇断をもって実行する。

〔二、当面の処置事項〕

- (1) 事務事業の見直し
事務事業については、緊急性や重要度などその選択に十分配慮するとともに、次の視点で見直しを行い、その事務事業の廃止、縮小、統合又は終期設定を行い、民間委託等の可能な事務事業は積極的に活用する。また、事務事業の実施に当たっては、受益者負担の原則に立って、その適正な負担を求める。
- (2) 事務・事業の効率化
(ア) 民間に委託することにより行政コストの効率化がはかれるもの。
(イ) 事務のOA化や事務処理手続の簡素化により事務の省力化迅速化をはかるもの。
(ウ) 事務の適正採択
(ア) 村独自の事業について村財政事情とその必要性を検討して、将来の財政との整合性を考慮した適正な選択が行われているか。
(イ) 村経済の活性化、生活環境の整備など住民ニーズに真に必要な事業の選択が行われているか。
(ウ) 既に事業成果が達していない事業が惜性により続けられていないか。
(エ) 受益と負担の公平性の確保
(ア) 使用料などの住民負担について、利用する機械や施設等の住民負担額が適正であるか。
(イ) 事務経費に比して手数料が適正であるか。
(ウ) 組織・機構の簡素合理化
組織・機構の見直しに限られた経費のなかで、
- (3) 設置当初の目標がすでに達成されていないか。
(イ) 設置の必要性が薄らいでいないか。
(ウ) 事業の目的、対象、処理方法等が類似しており、一元化することにより行政の効率化がはかれるものではないか。
(エ) 社会・経済情勢の変化により行政客体や需要が減少しており、適正化すべきものはないか。
(ウ) 社会・経済情勢の変化により行政客体や需要が減少しており、適正化すべきものはないか。
(イ) 設置の必要性がなくなっているものはないか。
(ウ) 設置の必要性がなくなっているものはないか。
(イ) 設置の必要性がなくなっているものはないか。
(ウ) 設置の必要性がなくなっているものはないか。

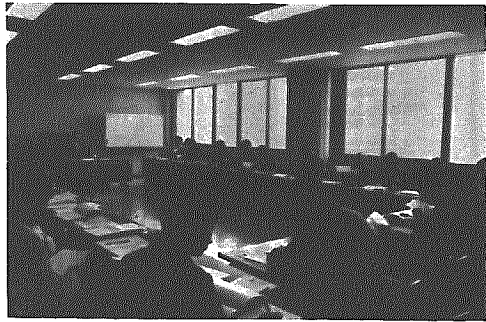
嘱託員会議開かれる

村の事業推進に協力要請

昭和六十一年度の嘱託員会議が四月二十五日役場で開かれました。

会議には、村長をはじめ各課長らが出席、村から昭和六十一年度一般会計予算の概要、重点施策、各課業務の依頼事項、村政こん談会の開催などの説明がされたほか、村事業の円滑な推進に協力を要請しました。

一方、嘱託員側からは、横越中グランド協道路計画、敬老会の経費の一律一割カット問題、横越分館跡地の整備計画、旧横小前バス待合室整備計画、消防団の整備計画など、多くの質問が出され、村の対応を求めていきました。

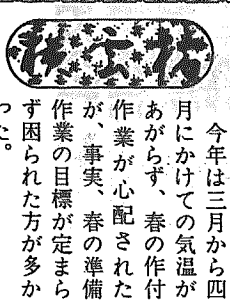


円滑な事業推進の協力を要請

昭和61年度嘱託員（区長）

地区	氏名	世帯数	人口	
横越	上中下	五十嵐勝次	140	691
	川根谷内	藤部又次	296	1,254
		阿久間達夫	169	747
沢海	上中下	伊藤栄四郎	105	482
	山	藤井高徳	104	454
	焼	高橋光一	85	402
木津	上中下	佐藤千代志	56	279
	上	今井長朝	95	454
	中	今井朝一	93	409
二本木	上	横山七郎	59	267
	中	村秀文	205	813
	下	田中国一郎	64	67
小杉	上中下	鈴木安太郎	81	403
	上	鈴木新一郎	60	295
	下	阿部和夫	61	284
山田	上	田村和夫	46	234
	中	倉英	30	151
	下	石		
計		2,069	9,063	

世帯人口は昭和61年3月末日現在の住民基本台帳によるものです。



今年三月から四月にかけての気温が上がり、春の作物作業が心配されたが、事実、春の準備作業の目標が定まらず困られた方が多かった。

庁舎の窓から見える飯豊や五頭の残雪が、例年よりは山麓まで白く伸びており雪解けの遅れがはつきりとわかり、農作物に影響を起さなければよいと気遣われる。

このような遅れた春の気候でしたので、鳥屋野濁の桜はなかなか蕾が赤く脹らまずやきもきしたが、季節といものは気紛れではあるが確実にくるもので、四月半ばを過ぎると一挙に暖くなり、一晩に桜の花が一斉に開花したのに

華麗な桜

は誠に驚いたが、これが自然の偉大さであり、さすが花の王といわれる桜の花と感心した。

日本に桜が入ってきたのは何時の頃かは知らないが、奈良時代の歌にはすでに桜の花が盛んに春の代表的風景として詠れているので、日本全国のどこでも桜は咲いていたのではなからうか。

今は桜の種類も多く、四百種を数えているそうで、その中でも染井吉野は葉が出ないうちに花が一斉に咲いて、淡紅白の華麗な花を見せてくれるので、この桜がどこでも一番多く見られる代表的な桜の一つである。

この桜は江戸時代に東京の染井という所の植木師が、花の咲き方の潔きよさと豪華さに惚れこみ普及させたのが今の染井吉野だそうだが、やはり桜の中の桜といった感じがして好きである。このほかにも有名な桜としては彼岸桜、深山桜、大山桜、牡丹桜、八重桜、枝垂桜などが沢山ある。

桜の花見の名所は県内でも高田の公園や西蒲原の分水の桜、身近かな所では鳥屋野濁の桜など話題が多い。

私達の若い頃はなんといっ

て詠れているので、日本全国のどこでも桜は咲いていたのではなからうか。

今は桜の種類も多く、四百種を数えているそうで、その中でも染井吉野は葉が出ないうちに花が一斉に咲いて、淡紅白の華麗な花を見せてくれるので、この桜がどこでも一番多く見られる代表的な桜の一つである。

この桜は江戸時代に東京の染井という所の植木師が、花の咲き方の潔きよさと豪華さに惚れこみ普及させたのが今の染井吉野だそうだが、やはり桜の中の桜といった感じがして好きである。このほかにも有名な桜としては彼岸桜、深山桜、大山桜、牡丹桜、八重桜、枝垂桜などが沢山ある。

桜の花見の名所は県内でも高田の公園や西蒲原の分水の桜、身近かな所では鳥屋野濁の桜など話題が多い。

私達の若い頃はなんといっ

ても加治川の桜が日本一といわれ、臨時停車場ができた程で水門附近では押しな押しな行列で、どんどん後から押されて堤防の下へ落される程であったが、残念ながら戦時中の桜木の徴用や堤防保護のために切り倒されてしまい、心寂しく想い出すことが多い。

歳時記に出てくる桜についての言葉は沢山あるが、花といえは桜を指しており、その年の春に初めて咲く桜の花を初花という。桜の花は散りぎわが美しいもので一陣の風でいさぎよく散る様子を吹雪に見たてた花吹雪は華麗である。この花びらが水の浮かび連がりて流れる様子を花筏と読んであたりは実に優雅ではありませんか。

(中川)

新潟県知事選挙結果

村の投票率は75%

四月二十日執行された新潟県知事選挙は、好天にめぐまれ有権者の出足がよく、村の投票率は七十五・四七％（前回七十四・九六％）と前回を若干上回ったような結果になりました。

君	得票数
健男	九七六票
今井けい	一一三票
もろ里正典	六三七票
しんがい秀二	九一票

○投票総数 四、八七四票
うち有効 四、八二七票
うち無効 四七票

新潟

北方文化博物館で

沢海急行バスが新設される

四月十五日から沢海急行バス運行が新設されました。

運行は、二十八人乗りの小型バスで一日六往復（往復四往復）するものです。往路は、バスセンター発で北方文化博物館着、復路は、北方文化博物館発で古町着となります。

なお、横越農協前停留所にも停車するようにしており、指定されたバス停留所であれば、一般の乗客も利用できま

あなたも参加してみませんか

文学講座

受講生募集

▽とき 5月30日(金)
6月27日(金)
7月25日(金)
8月29日(金)
9月26日(金)

▽ところ 横越村公民館
▽学習内容 近代文学史(明治より現代まで)
▽講師 新潟南高校教諭 塩浦 彰先生

▽申し込み 5月15日まで 公民館(TEL二〇三三)

▽開催期日 61年6月～62年3月(年5回)

▽対象者 60歳以下の婦人

▽申し込み 5月20日まで公民館へ

※ 詳しいことは、公民館へお尋ねください。

(TEL二〇四三)

東北電力

作業停電

5月20日(火)午前9時～12時

小杉上・中

一部